

だい き いいづなまち こ こそだ し えん じ ぎょうけいかく
第3期 飯綱町子ども・子育て支援事業計画
お がいようばん
【こども向け概要版】

けいかく き かん れい わ ねん ど れい わ ねん ど
計画期間：令和7年度～令和11年度

しあわ みの さと
こどもたちの 幸 せ 実る りんご の 里
こそだ こそだ ささ
～子育て・子育ちをみんなで支え、
しあわ き ぼう み まち
幸 せ と 希 望 に 満 ち た 町 を め ざ し て ～



いい づな まち
飯 綱 町

1. この^{けいかく}計画について

「こ^こども^{こ そだ}子育て・支援^{し えん}事業^{じぎょう}計画^{けいかく}」ってなに？

さいきん にほん あか う かず すく
最近、日本では赤ちゃんが生まれる数が少なくなってきています。これ
を「^{しょうし か}少子化」と呼びます。

こ そだ たの とき たいへん
子育ては楽しいことがたくさんありますが、時には大変なこともあり
ますよね。お父さんやお母さんが仕事で忙しかったり、子育ての悩みを
そうだん とき
相談したい時もあるでしょう。

むかし いっしょ す かぞく おお
昔は、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に住んでいる家族が多くて、
こま とき たす いま べつべつ す かぞく
困った時はすぐに助けてもらえました。でも、今は別々に住んでいる家族
がふい じんじょ ひと すく
が増えてきました。また、近所の人たちとのふれあいも少なくなってきて
います。

そこで、まち ちから あ こ そだ おうえん かんが
町は「みんなで力を合わせて子育てを応援しよう！」と考
え くに こ こ そだ し えんほう き ほんほう ほうりつ
えました。国も「子ども・子育て支援法」や「こども基本法」という法律を
つく して しあわ く しゃかい つく
作って、こどもたちが幸せに暮らせる社会を作ろうとしています。

この計画では、お父さんやお母さんの働き方や生活の仕方に合わせて、
いろいろな支援を用意しています。例えば、保育園でこどもをあずか
り、こ そだ そうだん の
子育ての相談に乗ったりします。

まち こえ き よ
町は、みなさんの声をよく聞いて、もっと良い
し えん がんば
支援ができるように頑張っています。これから
も、みんなできょうりよく え が お す
協力して、こどもたちが笑顔で過
ごせるまちをつく
ごせる町を作っていきます！



こそだ もんだい 子育てでどんな問題があるの？

まち 町では、アンケートなどで町の皆さんの声を聞いた結果、次のような
もんだい 問題があると考えています。

とう お父さんの育児
きゆうぎよう すく 休業が少ない

とう お父さんが育児休業を取る割合は少し増え
たけど、お母さんに比べるとまだまだ少ないで
す。お父さんは「仕事が忙しい」とか「職場が
やす 休みづらい」と感じているみたいです。

こどもが病気の時、お母さんが仕事を休むこ
とが多いです。町には病気の時にこどもを預か
ってくれる場所があるけど、あまり使われてい
ません。それは「親が休めるから」とか「他人
にあず 預けるのが心配」という理由があるみたいです。

びょうき としき あず
病気の時の預か
りが使いにくい

ほうか ご あず
放課後の預かり
ばしよ た 場所が足りないかも

しょうがくせい ほうか ご す
小学生が放課後に過ごす場所として、
がくどうくらぶ にんき たか
学童クラブの人気の高いです。これから
もっとたくさんの子どもたちが利用でき
るように、じゅんび ひつよう
準備が必要かもしれません。

まち 町には色々な子育てを助けるサービスが
あるけれど、みんながあまり知らないみた
いです。たとえば、「子育て世帯訪問支援
じぎょう 事業」や「病後児保育室はぐくみ」を知って
いる人は半分以下です。また、「ファミリー・
さぽーと センター」を使ったことがある人も少ないです。

まち こそだ しえん
町の子育て支援の
さーびす し
サービスが知られて
いない

この計画の目標について教えて

つぎ
次の3つを基本目標としています。

基本目標 1 すべてのこどもの育ちを支援します

町のすべてのこどもたちが元気にそだち、大きくなるのを応援します。
保育園や児童クラブ（学校が終わったあとに遊んだり勉強したりできる場所）を、もっと使いやすく、安心できるものにします。

また、ひとり親（お父さんまたはお母さんと暮らしているこども）や、特別なサポートが必要なこどもも、しっかり応援します。

基本目標 2 子育てに喜びや希望を感じられる支援をします

赤ちゃんが生まれる前から、子育てをしているお母さん・お父さんをしっかりサポートします。

病院や健康のことを相談できる場所をふやして、安心して子育てできるようにします。

また、お父さんも子育てを楽しめるように、育児休みをとりにやすくすることも大切にしています。

基本目標 3 地域全体で子育ての支援をします

こどもを育てている人たちが、町の人と助け合えるようにします。

子育てについて相談できる場所をふやしたり、お母さんやお父さんが気軽に話せる場所をつくれます。

また、「ファミリー・サポート・センター」という、おたがいにこどもを見守るしくみをもっとよくして、だれでも利用しやすくします。

次のページからは、この3つの基本目標について、具体的におこなうことをご紹介します。

みんなが安心して毎日を過ごせるようにいろいろなサポートをします。

ほ いく えん 保育園をもっと良くする

みんなが安心して保育園で過ごせるように、保育時間を長くしたり、急な用事で預かってほしい時に利用できるようにします。また、病気で学校や保育園に行けない時に、一時的に預かってくれる場所も用意します。保育士の先生たちが、もっと勉強して、こどもたちのことをよく理解できるようにします。保育園が古くなったら、新しく建て直すことも考えます。

しょう 障がいのある子を応援する

障がいのある子が、みんなと同じように色々なことを学んだり、遊んだりできるように、特別なサポートをします。放課後や学校がお休みの日に、放課後等デイサービスという場所で、色々なことを教えてもらったり、友達と遊んだりします。また、障がいのある子を育てているお父さん、お母さんの生活が少しでも楽になるように、お金のサポートもします。

がっこう 学校での勉強や活動を応援する

みんなが自分で考えたり、行動したりできるように、学校の先生や地域の人たちが協力して、色々なことを教えます。もし学校で困ったことがあったら、スクールソーシャルワーカーという人が相談に乗ってくれます。地域のことをもっと知るために、地域の人のことを呼んで、一緒に勉強したりもします。

いじめや虐待をなくす

みんながいじめや虐待にあわないように、地域の人や学校の先生と協力して、色々な対策をします。もし、家族のことで困っているこどもがいたら、こども家庭センターというところで相談に乗ってくれます。

た 食べることの大切さを教える

みんなが元気な体で成長できるように、食べることの大切さを教えます。給食では、地元で作られた食べ物や、昔から伝わる郷土料理も食べます。

ひとり親家庭を応援する

お父さんかお母さんのどちらかと暮らしている家庭（ひとり親家庭）が、安心して生活できるように、お金のサポートをしたり、いろいろな相談に乗ってくれます。

基本目標② ^{きほんもくひょう} 子育てに ^{こそだ} 喜びや ^{よろこ} 希望を感じられる ^{きぼう} 支援を ^{かん} します ^{しえん}

^{とう} お父さんや ^{かあ} お母さんが ^{あんしん} 安心して ^{こそだ} 子育てができるように、そして、^{こそだ} 子育てを ^{たの} 楽しいと思えるように、^{おも} いろいろ ^{しえん} 支援を ^{おこな} 行います。

^{にんしんちゅう} 妊娠中から ^{しゅっさん} 出産、^{こそだ} 子育てまで ^{おうえん} ずっと ^お 応援

^{かあ} お母さんが ^{なか} お腹に ^{あか} 赤ちゃんが ^{とき} いる時から、^{あか} 赤ちゃんが ^う 生まれて、^{おお} 大きくなるまで、^さ ずっと ^{ばーと} サポート ^た します。例えば、^{かあ} お母さんが ^{あんしん} 安心して ^{しゅっさん} 出産できるように、^{また} マタニティ ^に クラス ^て という ^{くら} お勉強会 ^{べんきょうかい} を ^{ひら} 開いたり、^{さん} 産後 ^ご ケア ^{けあ} という、^{あか} 赤ちゃん ^せ の ^わ お世話 ^{たす} を ^さ 助けて ^{さー} くれる ^{びす} サービス ^も もあります。また、^{あか} 赤ちゃんが ^う 生まれたら、^{ほけんし} 保健師さんや ^{みんせい} 民生児童 ^{じどう} 委員 ^{いん} さんが ^{うち} お家 ^こ に ^{いろ} 来て、^{いろ} 色々な ^{おし} ことを ^{おし} 教えて ^く くれます。

^{いしゃ} お医者さんや ^{ほけんし} 保健師さんが ^{けんこう} みんなの ^{健康} を ^さ サポート

^{びょうき} みんなが ^{げんき} 病気を ^す せずに ^い 元気に ^す 過ごせるように、^い お医者さんや ^{ほけんし} 保健師さんが ^{いろ} 色々な ^た ことを ^{あか} してくれ ^た ます。例えば、^{あか} 赤ちゃんの ^{けんしん} 健診 ^{けんしん} を ^よ したり、^よ 予防 ^せ 接種 ^{しゅ} を ^し したり、^{はい} 歯医者さん ^い に行 ^は って ^{そう} 歯 ^{だん} の ^{さう} 相談 ^{だん} を ^す することも ^き できます。もし、^き 急に ^ぐ 具合 ^{あい} が ^{わる} 悪 ^す くなった ^{そう} とき ^{だん} も、^{さう} 相談 ^{だん} できる ^ば 場所 ^{しよ} があります。

^{とう} お父さん、^{かあ} お母さんの ^{しごと} 仕事と ^{こそだ} 子育て ^{りようりつ} の ^{おうえん} 両立 ^を 応援

^{とう} お父さんや ^{かあ} お母さんが、^{しごと} お仕事と ^{こそだ} 子育て ^{りようほう} を ^{おうえん} 両方 ^を できるように ^お 応援 ^し ます。例えば、^た お父さんが ^{とう} 育児 ^{いくじ} 休暇 ^{きゅうか} を ^と 取りやすくしたり、^ほ 保育園 ^{いくえん} の ^{じかん} 時間を ^{なが} 長くしたり ^し ます。また、^{こそだ} 子育て ^を を ^し しながら、^ざ 在宅 ^{たく} で ^し 仕事 ^{ごと} が ^ば できるように、^か 場所 ^{しよ} を ^か 貸 ^し してくれる ^{ところ} ところ ^も もあります。

^{こそだ} 子育ての ^{かね} お金の ^さ サポート

^{こそだ} 子育て ^{かね} には ^た たくさん ^か お金 ^{かね} が ^か かかる ^の ので、^{すこ} 少し ^{らく} でも ^か 楽 ^{かね} になる ^{よう} ように、^さ お金 ^{かね} の ^さ サポート ^と を ^た します。例えば、^じ 児童 ^{どう} 手当 ^て と ^あ いう ^お お金 ^{かね} を ^ひ もら ^え たり、^ほ 保育園 ^{いくえん} の ^ひ 費用 ^{よう} を ^{やす} 安く ^し てもら ^え ます。また、^{しょう} 小 ^{ちゅう} 中 ^が 学校の ^き 給 ^{ゆう} 食 ^{しよく} 費 ^ひ の ^{いち} 一部 ^ぶ を ^ほ 補助 ^{じよ} してくれ ^ま ます。



基本目標 ③地域全体で子育ての支援をします

飯綱町全体で、地域の人たちも一緒になって、こどもたちが安心して成長できるような町づくりを行います。

みんなが安心して集まれる場所を作る

こどもたちが安心して遊んだり、色々なことを学んだりできる場所を増やします。例えば、児童クラブ（学童）という、学校が終わった後や、学校がお休みの日にみんなで集まって遊んだり、宿題をしたりできる場所をもっと良くします。また、こども食堂といって、みんなで一緒にご飯を食べる場所を作ったりもします。

地域の人みんなで子育てを応援する

地域の人たちが、こどもたちの成長を応援する色々なイベントや活動を行います。例えば、トムソーヤフェスティバルという、自然の中で遊んだり、色々なことを体験できるイベントがあります。地域のおじいちゃん、おばあちゃんたちが、昔の遊びや文化を教えてくれる教室もあります。また、地域でスポーツをしたり、本を読んだりするグループもあります。

子育ての情報をみんなに伝える

子育てに関する色々な情報を、お父さんやお母さんにわかりやすく伝えます。例えば、子育てガイドブックを作ったり、町のホームページやアプリで情報を発信したりします。また、子育てで困ったことがあった時に、いつでも相談できる場所を作ります。

ファミリー・サポート・センター

をもっと使いやすくする

ファミリー・サポート・センターという、子育てを助けてくれる場所をもっとみんなが使いやすいようにします。例えば、子育てを助けてくれる人（提供会員）を増やしたり、利用する人がもっと便利に使えるように工夫したりします。

安全で安心な町にする

こどもたちが安全に暮らせるように、町をきれいにしたり、危険な場所がないか調べたりします。例えば、防犯カメラを設置したり、通学路の安全点検をしたりします。また、地震や台風などの災害が起きた時に、みんなが自分の身を守れるように、防災訓練をしたり、防災教育をしたりします。

この計画を実行するためにはどんなことをするの？

この計画が確実に進められるように、次の3つことを行います。

①計画を進めるためのしくみをととのえます。

こどもが元気にそだち、家族が安心して子育てできる町をめざして、町の福祉・病院・学校などいろいろな人たちと協力して、こどもたちのための取り組みを進めます。

また、町のみなさんの意見を聞きながら、家庭・学校・地域・会社と力を合わせて、もっと住みやすい町にしていきます。

②計画がうまく進んでいるかチェックします。

この計画がしっかり進んでいるか、定期的に確認します。

計画を立てる(PLAN)→実行する(DO)→チェックする(CHECK)→よくする(ACTION)の流れをくり返しながら、もっと良いものにしていきます。

③計画のことをみなさんに知らせます

計画の内容や進みぐあい、町のホームページや広報誌でお知らせします。町のみなさんの意見も聞きながら、よりよい計画にしていきます。

第3期飯綱町子ども・子育て支援事業計画

【こども向け概要版】

発行：令和7年3月

発行者：飯綱町教育委員会

住所：〒389-1293

長野県上水内郡飯綱町大字牟礼 2795-1

電話：026-253-4769